



第12回

株式ってどこで買えるの？

証券会社と証券取引所の役割



渋沢 英子



津田 桜子



北里 三郎

渋沢 お金の疑問にパキッと回答、「お金なんでも相談室」。ナビゲーターの渋沢英子です。

北里 北里三郎です。

津田 津田桜子です。

津田 / 北里 よろしくお願ひします！

渋沢 今日の質問いってみましょう！

津田 視聴者からメールをいただきました。「株式投資をしたいと思っていますが、株式はどこで買えるんですか？」だそうです。

北里 え、株式を発行している会社から買うんじゃないんですか？

渋沢 三郎さん、残念、不正解です。株式は証券会社で買うんですよ！

北里 へ～、会社から直接買うんじゃないんですね。

渋沢 では、ということなのか説明しますね。株式に関して、**証券会社**は大きく2つの役割を担っているんです。1つは、資金を調達しようと考えている会社のお手伝いです。会社は、新しく株式を発行して、投資家から事業を行うための資金を集めようとします。ところが、投資家から見ると、どこの会社が資金調達のために株式を発行しようとしているか、また、その会社がどういう会社なのか、わかりません。そういうときに証券会社は、どの会社が株式を発行しようとしているのか、その会社の業績やどのような事業を始めようとしているのか、などの情報を提供してくれるんです。

津田 インターネットなどに情報は載っていないんですか？

渋沢 確かにネットに公開されている情報もありますが、情報が複雑で専門用語も多いので理解するのは大変です。証券会社は、投資家にわかりやすく説明してくれます。説明を受けた投資家が、株式を購入し、投資した資金が会社へと渡されます。このように証券会社は会社の株式発行の情報を投資家へ届け、投資家から資金が集まるようお手伝いをするわけです。

北里 そうなんだ！

津田 証券会社のもう1つの役割って何ですか？

渋谷 証券会社のもう1つの役割は、株式を売りたい人と買いたい人のお手伝いです。株式は、好きなときに売り買いができる金融商品です。証券会社は、株式を売りたい人と買いたい人から注文を受けて、その注文を証券取引所に出し、取引の結果を投資家に伝えます。

津田 証券取引所？

渋谷 **証券取引所**は、株式の売買が行われる市場です。証券取引所には株式の売買の注文がたくさん集まってきます。この注文を整理して、売買を成立させる役割を担っています。

北里 証券取引所では、全ての会社の株式が売買されているんですか？

渋谷 いいえ、証券取引所で全ての会社の株式が売買されているわけではありません。証券取引所で株式が売買されている会社は、日本では数千社に限られています。日本に株式会社は200万社以上ありますから、証券取引所で株式が売買されている会社はほんの一握りなんです。

北里 なんでそんなに少ないんですか？

渋谷 証券取引所で株式の売買を認められることを**上場**^{じょうじょう}といいます。証券取引所が厳しく審査して、安心して取引できると判断した会社だけが上場されるんです。

北里 へー！ 上場している会社ってすごいんですね。

渋谷 また、上場された会社は経営状態などの**情報を広く公開**しなくてはならないという決まりもあるんです。株式を買う人たちが、その会社の経営状況をしっかり調べて買えるようにするためのルールです。証券会社も投資家が安心して取引できるように、上場している会社の情報をわかりやすく整理して世の中に公表したり、アドバイスを行ったりしているのです。

津田 なるほど。証券会社も証券取引所も、投資家が安心して取引するための重要な役割を担っているんですね。

渋谷 その通りです！ わかりましたか？

津田 / 北里 よくわかりました！

北里 僕も会社を作って証券取引所の上場をめざすぞ！

津田 いろいろ大変そうだけど大丈夫？

北里 まかせて！ 気分は上々だよ！！

今日の授業のおさらいだよ。

- ・投資家は**証券会社**に注文を出して株式を売り買いする
 - ・証券会社には、**資金を調達したい会社のお手伝いと、株式を売りたい人と買いたい人のお手伝い**という大きな役割がある
 - ・**証券取引所**は、証券会社を通じて集まった注文を整理して、売買を成立させる
 - ・証券会社や証券取引所は、みんなが**安心して取引**できるように、上場している会社などの**情報を提供する**重要な役割を担っている
- わかったかな。